

令和8年度 祥水園 法人事業計画（案）

法人理念

「してやるのではなくさせていただくのです」（宗祖お言葉 18 番）

法人経営指針

- ・共生 我々は社会・地域・ご利用者と共生する喜びと感動を創作する
- ・貢献 我々は誠実・努力・謙虚をモットーに絶えず自己研鑽に励み、社会・地域に貢献する
- ・誇りと幸福 我々は仕事への誇りと幸福を追求し、働き甲斐のある職場作りを目指す

・近況報告

高市総理大臣第二次政権が発足し、社会保障費についても今までにない動きをみせつつある。

来年度は強い経済と経済戦略のための社会保障制度の改革が行われる。

* 令和8年度介護報酬、障害福祉サービス報酬改定

現場で働く介護職員の処遇改善のための期中改定として、

- ① 介護従事者及び障害福祉従事者を対象に、幅広くつき 1.0 万円の賃上げを実現する措置
- ② 生産性向上や協働化に取り組む事業者の職員に対して介護は 0.7 万円、障害福祉サービス等は月 0.3 万円の上乗せ措置を実施
- ③ 介護保険施設において食費の基準費用額を引き上げ（一日 100 円）
改定率は介護報酬+2.03%となる

* 社会保障制度の推進

- ① 社会保障の改革の新たなステージとして現役世代の保険率の上昇を止め、引き下げていくことを目指すとの方針に基づき、経済・物価動向等に適切に対応しつつ、医療、介護を中心とした社会保障制度改革を着実に実行する。
- ② 令和 8, 9 年度を通じて歳出改革を中心に取り組み、令和 9 年度社会保障費が令和 7 年度と比較して上昇しないように取り組む。
- ③ 高額医療費の見直しなどの医療制度改革や有料老人ホームの入居者に係る利用者負担の導入などの介護保険制度改革に取り組む

このような制度改定に伴い、今後の当園経営も生産性向上のための福祉DXの導入や職員の働く環境を早急に整備していく必要がある。

また、物価高騰につき依然として経営は潤沢ではなく介護報酬改定実施としても期中の改定であり、この報酬単価改定には処遇改善費用のみであり、法人には収入として反映されることはない。また、食費も100円上乘せであっても食費高騰の改善には程遠いものがある。

令和9年度に実施される介護報酬改定には2040年を見据え、介護人材不足への対応と地域包括システムの深化が見込まれる。要介護1.2の訪問介護や通所介護がさらに総合事業へと移行する可能性が高く、自己負担額2割の拡大、ケアマネジメントの負担、市域格差の是正等の見直しが予測される中で健全な法人運営がなお一層求められる。

・事業計画

- ① 介護報酬単価見直しにおける法人健全経営
- ② 法人理念・組織の再認識と再構築
- ③ 公益事業（FM五條・野原ダイニング・Miracle）健全経営
- ④ 介護技術研修「I wish」や学校訪問・講義提供による人材確保
- ⑤ 福祉DXの実践と地域防災活動への参画強化
- ⑥ 徹底的な経費削減

特別養護老人ホーム 水杜・水がたり 令和8年度 事業計画（案）

1 ショートステイの稼働率の向上

- ・ご利用者・ご家族、地域や内外部のケアマネジャーへのニーズ調査の実施
- ・営業範囲の拡大と現状サービスの見直し
- ・ショートステイの利用方法についても多くの可能性を加味して実践を行う
- ・フィードバックやリピート率等についても検討し、継続的なサービス利用を行う

2 地域イベントへの参加促進

- ・五條市のイベントや公民館活動等多くの活動を知り、積極的な参加・情報交換を行う
- ・各地域の小さなイベントでもその地域に住んでいたご利用者と一緒に参加を行う
- ・地域住民との交流や五條市の文化活動に触れ、日々の暮らしに還元させる
- ・施設内でケアを完結させず、顔が見える関係性づくりの機会を共創していく

3 施設見学会・インターンシップの受け入れ体制をつくる

- ・施設見学会を毎月実施し、採用活動につなげていく
- ・インターンシップ制度・短期就労体験の機会の創出
- ・見学会、インターンシップ等のフォローアップの体制整備を検討・実施する
- ・県の介護人材確保対策総合支援補助金の活用し、実践につなげる

4 法人間連携・部署間連携の強化

- ・祥水園内で日々の実践について情報共有を強化し、業務の効率化を図る
- ・部署間での連携を強化し新たな価値を創り出し、より良いサービスの提供を行う
- ・それぞれの強みを生かし、新たなネットワークや機会を創出する

5 ご利用者の暮らし創りの強化

- ・今まで行ってきた季節や週課・日課を日常に落とし込み、日々を楽しみを創る
- ・アセスメントや持っている情報を最大限生かせるような共有システムの構築
- ・ご家族や友人にも協力しやすい環境づくりを行う
- ・大小問わずにイベントについても協働し、一緒に創ることができる機会の創出

令和8年度 祥水園 特養事務所事業計画（案）

法人理念

「してやるのではなくさせていただくのです」（宗祖お言葉 18 番）

法人経営指針

- ・共生 我々は社会・地域・ご利用者と共生する喜びと感動を創作する
- ・貢献 我々は誠実・努力・謙虚をモットーに絶えず自己研鑽に励み、社会・地域に貢献する
- ・誇りと幸福 我々は仕事への誇りと幸福を追求し、働き甲斐のある職場作りを目指す

健全経営

1. 月次資料を作成し、上長に報告と提言する

DX の活用と経費削減

1. 作業工程を見直し時間コストの削減を行う
2. ペーパーレス化
3. 振込入力の自動化
4. 購入品の価格見直しを行い経費と原価の削減
5. 物価高騰に対する経費見直しや補助金の活用

令和8年度 デイサービスセンター連 事業計画（案）

1. 法人理念

「してやるのではなくさせていただくのです」（宗祖お言葉 18 番）

2. 法人経営指針

- ・ 共 生 我々は社会・地域・ご利用者と共生する喜びと感動を創作する
- ・ 貢 献 我々は誠実・努力・謙虚をモットーに絶えず自己研鑽に励み、社会・地域に貢献する
- ・ 誇りと幸福 我々は仕事への誇りと幸福を追求し、働き甲斐のある職場作りを目指す

3. 活動方針

令和8年度介護報酬臨時改定、令和9年度介護報酬改定が予定されています。通所介護では、新たな複合型サービスとして、訪問介護と通所介護を組み合わせた地域密着型サービスとし、要介護度別の包括報酬とする案、自己負担額2割の拡大などが検討されており、情報を逸早く収集・整理し適正な運営と加算体制が取れるように準備をすすめ、適正な運営を行います。

また、団塊の世代が全て75歳以上となり、重度な要介護状態となっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるよう、また認知症高齢者の地域での生活を支えられるよう、介護・医療・予防・住まい・生活支援が包括的に確保される体制（地域包括ケアシステム）の構築を、国は継続して推進しています。国の方針を踏まえ、地域の高齢者人口の減少に伴い元気な高齢者を対象にしたサービス運営はもちろんの事、外出が難しい高齢者や認知症により支援が必要な高齢者が安心して外出しサービスを受ける事ができる機会を提供します。また、これらの高齢者を支えるご家族や知人、地域などが課題を抱え込まず、互いに助け合い尊重しあえる関係性を保てるように支援できる事業所としてあり続けます。

4. 部門目標

- ① 稼働率の維持
- ② 食中毒防止
- ③ 感染症発症及び蔓延を予防

5. 部署目標

①-1 内部監査ならびに委託先の監査・評価

- ・定期的な内部監査を実施し、業務の見直し・改善を行うこととする。
- ・業務委託先については監査を実施し、業務の評価・見直し・改善を行うこととする。

①-2 計画に基づいた営業活動の実施

- ・毎月月末に各介護支援事業所に営業活動を行い、稼働率の向上を目指す。

② 定期的な衛生面の見直し（内部監査の実施）

- ・3か月ごとに衛生面の見直しとして、内部監査を実施する。対象としてフロア内のキッチンと野原ダイニングを交互に行うこととする。

③ 感染症対策の継続的な実施

- ・嘔吐物処理研修を定期的実施し、迅速な対応手順の精査や感染症や食中毒による影響やリスクについての検討を行う。またフロア以外でのケースも想定されるため、各場面に応じた処理方法を実施、最小限のリスクで対応できるようにする。
- ・パワーポイントを使用したご利用者向けの健康教室の実施。ご利用者への啓発を行いつつ感染症のリスク軽減の機会を図ることとする。

<各ケース想定嘔吐物処理研修計画>

- ・7月 緊急時対応研修：嘔吐処理（フロア編）
- ・9月 緊急時対応研修：嘔吐処理（車内編）
- ・1月 緊急時対応研修：嘔吐処理（入浴編）

<健康教室>

- ・5月…防災（自然災害と備えについて）
- ・6月…脱水症状
- ・8月…食中毒
- ・10月…インフルエンザ
- ・12月…ノロウイルス
- ・2月…口腔ケア

<職員研修>

- ・5月…感染症
- ・11月…災害と感染症

令和8年度 ケアプランセンター水面 事業計画（案）

1. 近況報告

現在、社会においても地域においても個人や家族などそれぞれ抱える問題が複雑化している。介護の必要な当事者のみへの支援だけでは問題の解決が難しくなっている。今後も老々介護、認々介護、身寄りのない高齢者、8050問題、ヤングケアラーの問題等、困難なケースがさらに増えてくると思われ、ケアマネ一人では対応しきれない問題も多くなると考えられる。祥水園の他部署との連携や他事業所、地域との連携を図りながら一つ一つ丁寧に対応し“祥水園に関わってもらってよかった”と思われるよう取り組んでいきたい。同時に、ケアマネ一人にかかる負担も大きくなると予想されることから、ケアプラン連携システムなどの導入を検討し、業務を効率的に行うとともに無駄を徹底的になくすことで収益の増加を目指したい。

2. 部門目標

①稼働率の維持・向上

- ・断らないサービスを目指す。
- ・他部署との連携を密にし、ニーズにあった、サービスの提供を行う。
- ・SNS等の活用や五條市周辺など広範囲に広報し祥水園を知って頂く。
- ・研修や勉強会を行い、質の高いサービスを提供し、顧客の満足度を増す。

②食中毒防止

デイサービスの検食や内部監査に参加しチェックする。在宅で不衛生など衛生管理が困難なご利用者は、必要なサービスを調整する。

③感染症発症及び蔓延を予防

感染症に関する情報は、常に気を配り各部署との連携を図りながら感染症予防に努める。職員は感染予防の研修に参加し、知識、意識を高め、ご利用者、ご家族に伝達していく。

3. その他

- 営業計画・・・他施設や事業所などと顔が見える関係づくりを行う。
- 地域との交流・・・認知症カフェの開催。市役所、喫茶寿寿等と連携
- 特定事業所加算取得
 - 利用者に関する情報又はサービス提供しに当たっての留意事項に係る伝達等を目的とした会議を定期的開催。
 - 当該指定居宅介護支援事業所、介護支援専門員の計画的な研修実施。
 - 地域包括支援センター等が実施する事例検討会に参加している事。
 - 他の法人が運営する指定居宅事業所と共同で事例検討会、研修会議等の実施。
 - 青・赤・緑本の勉強会実施。
- 経費の徹底的な削減・・・効率化、改善方法を考える。時間内に業務を終える意識づけを行う。備品などの徹底管理を行う。

令和8年度 ヘルパーステーション事業計画（案）

令和7年度は、ここ数年の猛暑が原因で熱中症・熱中症からくる脱水症状、食欲不振で入退院をされる利用者が多くありサービスも増減が激しかった。新規依頼の増減はあるが利用者人数に変動はない。原因となる因子は物価高騰による利用者の金銭的困窮に伴うサービスの使い減らし、要介護認定者の在宅介護率の減少（施設入所・療養型病院への長期入院、家族の核家族化）イオン五條店は閉店したことにより要支援者の買い物支援が増加した。

登録ヘルパーについて、募集の依頼・職員自らの声掛けを行っているが採用出来ていないのが現状。技能実習制度を活用しヘルパーの人員を増加させること出来ないかを現在調査中である。

年間所得制限のある職員について、所得制限が178万円迄引き上げられ昨年度までの日数の調整も不要になったことから少人数でも工夫し円滑な訪問に進めて行きたいと考査出来るよう進めていきたいと考える。

昨年度の残念な要因は、登録ヘルパーの長期に及ぶ怪我での離脱、サ責の疾病による休職したことになるが少人数でも支え合い訪問を継続して頂いたのは感謝でしかない。

既存利用者について、担当ケアマネージャーとの連携を図り、利用者の心身状態を把握し支援内容の見直しを行い新たなサービス追加の波及に繋げられるように自費サービスにおいても積極的に取り組んでいく。

令和8年度の目標

- ・ 現状の利用者の利用者人数を落とすことなく、維持していく事と外部ケアマネ・在宅ケアマネと情報の共有を図りサービスに結び付ける要素を模索し訪問回数の増加・新規顧客の獲得を目指す。
- ・ 自費（通院介助・生活援助）利用者の継続と新規開拓
- ・ 在宅利用者の体調の変化・生活動作の変化を情報共有し、質の良いサービスを提供できるよう取り組んでいく。

・令和8年度 部門目標

- ① 稼働率の維持・向上
- ② 食中毒防止
- ③ 感染症発症及び蔓延の予防

・部署目標

- ① 通院介助や外出介護保険外での自費サービスをサービス提供責任者が中心に回り増収を図る。訪問業務は、サ責・登録ヘルパーで円滑に回れるように訪問時間の調整を行うがサービス提供責任者の事務処理業務が滞りなく行なえるように配分する。

- ② 調理前の手指洗淨、消毒、マスクの着用の徹底。調理器具の洗淨・消毒・食材のチェックご利用者の手指洗淨・食毒を促す。

- ③ 訪問前の手指洗淨・消毒・うがいの徹底。他施設への訪問支援について、左記の事項に加え必要に応じて N95 マスクの着用・フェイスシールドの着用等他施設の対応に順次従う。ご利用者の体調確認、心身状態、環境面の観察力を培い、ヘルパー内での情報共有を強化し感染症対策を万全にすることにより蔓延・症状悪化を防止する。感染症の知識を今一度幅広く得る研修の実施や外部研修の積極的な参加・資料配布を行い注意喚起する。

令和 8 年度 軽費老人ホーム月街事業計画（案）

1. 軽費品質方針

- (1)社会・地域・法人内部署と協調し、福祉サービス活動を支援する。
- (2)ご利用者が尊厳を持ち、自立した心豊かな生活ができるように支援する。
- (3)生活支援に関する技術と知識を高め、業務の継続的改善を行う。
- (4)リスクマネジメント行動指針に鑑み、ご利用者の安心・安全を支援する。

2. 軽費近況報告

・有料老人ホーム、ケアハウス等が増えているが、軽費老人ホームに比べて利用料が高く空床が多くあると聞く。その分、利用料が安価である軽費老人ホームの需要が高くなってきていると感じる。空床の原因は物価高、増税等が原因だと言われているが、それだけではないと思っている。一般の方はもちろん、市役所、地域包括などのケアマネージャーが施設の場所や状況を知らない、分からないということも原因だと外回りをしていて感じる。月街は、少しずつではあるが、認知度が増えてきており、最近では橿原市の地域包括に出向き、その地域包括の方が、橿原のデイサービス、病院にも紹介していただき、入居へと繋ぐことが出来ている。この関係性を継続していく為には、直接会って話すということが大事だと思うので、足を運び続けていきたいと思っている。

月街は、年間 10 名前後の入居者が入れ替わり、それが 4 年間続いて何とか満床を継続できている。この人数が 4 年間続いているのは初めてだが、満床を続けられているのは、特養がショートステイや入居をすぐに受け入れてくれているからであり、また、在宅からの紹介等もあるから満床を続けること出来ている。連携が出来ているから安定した経営に繋がっていると思うので、継続していきたい。

3. 各部署品質目標

1) 事務部門

相談員品質目標

品質目標

- 1.地域との連携を行う。
- 2.入居数の高水準維持。

事務員品質目標

品質目標

- 1.月次決算のタイムリーな情報共有
2. 事務所内の継続的業務改善

2) 生活支援部門

生活支援員品質目標

品質目標

1. 地域への貢献
2. 各部署の職員と連携し月1回のイベント実施

3) 医療部門

看護師品質管理

品質目標

1. ご利用者の身体の自立を促進し健康長寿の構築を行う
2. 職員の医療面の知識と技術の向上

4) 給食部門

栄養士品質目標

品質目標

1. 食のイベントの実施
2. 畑で野菜作り
3. 厨房倉庫内の備品整理

4. 年間計画

4月	生誕祭、お花見
5月	防災訓練
6月	バーベキュー
7月	七夕、きゅうり加持
8月	盆供養、夏祭り
9月	長寿式、彼岸法要
10月	運動会
11月	防災訓練
12月	紅白歌合戦、忘年会、餅つき
1月	書初め、新年会、寒行
2月	開園記念式典、節分
3月	ひなまつり、彼岸法要

令和8年度 グループホーム慈泉庵事業計画（案）

社会福祉法人 祥水園 法人理念

「してやるのではなく、させていただくのです。」

1. 慈泉庵 運営方針

- ①私たちは、ご利用者が住み慣れた地域で心豊かに過ごせるように支援します。
- ②私たちは、ご利用者が尊厳を保持し、生きがいを持った生活を支援します。
- ③私たちは、絶えず自己研鑽に励み、ご利用者に安心・安全な介護を提供します。

2. 近況報告

慈泉庵は五條市の方の入居で、慈泉庵以外にグループホームが5つある。他のグループホームでは空床があるみたいだが、慈泉庵は空床が出来ても、短い期間で、満床にすることができている。令和7年度は7名の入退居があったが、稼働は悪くなかったように思う。退居から入居の間隔が少ない日で抑えることが出来たこと、慈泉庵でターミナルケアを実施出来たこと、ショートステイを利用させていただいたからである。このようにできたのは在宅、特養からのショートステイを紹介していただいたこと、軽費からの入居の紹介がある。ターミナルケアは、ご家族と相談し慈泉庵出来ることを精査し、行うことが出来た、慈泉庵ではほとんどターミナルケアはしていなかったが、今回のターミナルケアで職員にも自信が付き、これからも慈泉庵でも取り組んでいきたいと思っている。

慈泉庵は五條市の方の入居なので、稼働を上げる難しさはあるが、出来る事はたくさんある。SNSの活用、地域の行事に参加、五條市事業所との連携など営業もしていかなければならない。

職員全体での様々な専門的知識・技術を習得しご利用者の健康を維持・向上を図りつつ、職員の特技や強みを活かした介護を考え、実践できる体制づくりを行い、ご利用者も職員も活気ある環境・職場づくりを行っていきたいと思っている。

3.品質目標

品質目標

- ① 事業者外・地域を巻き込んだ個別支援の実践
- ② 認知症の啓発活動・広報活動の拡充

4. 年間計画（法人・慈泉庵行事）

4月	生誕祭、お花見
5月	防災訓練
6月	バーベキュー（ご家族含め）
7月	七夕、きゅうり加持
8月	盆供養、夏祭り
9月	長寿式、彼岸法要
10月	運動会
11月	防災訓練
12月	紅白歌合戦、忘年会、餅つき
1月	書初め、新年会、寒行
2月	開園記念式典、節分
3月	ひなまつり、彼岸法要

※誕生日会のご利用者の誕生日当日に実施予定

※上記以外の食事等に関するイベントを月2回程度実施計画する

令和8年度 公益事業部 事業計画（案）

祥水園野原西 village の意義、「地域共生」を目的とし、地域住民の方やご利用者、ご利用者のご家族、職員が交流を生み、暮らしに活力を与え、生きがいや癒しを感じる事が出来るサービス提供に努める。法人内部署と連携、協調しながら公益事業の運営を行う。

地域への当園側からの積極的なアプローチをし、本年度計画および下記目標達成に各部署努める。

【野原ダイニング】

目標

1. 野原ダイニング健全経営
 - ・新規顧客の確保の為、チラシ・SNS 等での情報発信、各事業所への営業を行う
 - ・食数減少に対する現状を調査し、原因を検討
 - ・献立会議の充実
 - ・濡の街で定期的にメニューの変更、デザートを販売し、顧客確保に努める
2. 物価高騰に対するコスト削減
 - ・食材の見直し（業者の変更・代替案の検討）
 - ・適正在庫の管理
 - ・効率よく配達できるようルートを適宜変更する
3. 厨房業務の効率化
 - ・作業工程を見直し、削減・簡便化できるところを変更して効率化を図る
 - ・業務を細分化し、厨房職員・配達員での業務の振分け調整を行う

【FM 五條】

目標

1. 防災・減災情報の発信、災害時の情報発信による地域貢献
2. 設備機械更新のための積立金の確保
3. 地域イベントへの参加、収録、放送

【スポーツジム Miracle】

目標

1. 会員の再入会・新入会の正確・迅速な手続きの実施および新人教育
2. 健全運営、広報活動から事業収入予算の達成
3. 利用者の継続を促すため、器具説明、メニューのフォローの実施

【リラクゼーションスペース JADE】

目標

1. ご利用者、職員の安寧の為健全な運営を行う
2. ご利用者、職員利用の増加

子ども第3の居場所 阪合部 CLASS 令和8年度事業計画（案）

1. 事業の背景・課題（1年目の振り返り）

1年目は居場所の立ち上げを行い、一定の運営基盤は整ったものの、

- ・地域・関係機関への認知不足
 - ・利用児童数が伸び悩み、十分な利用につながっていない
 - ・行政や関係機関とは顔の見える関係はできたが、協働・共創の関係には至っていない
- といった課題が明らかになった。

本事業は、4年目以降の行政移管を見据え、2年目はそのための実績づくり・体制強化・連携構築を進める重要なフェーズと位置づける。

2. 重点目標

開所日：週5日（年間約240日）

平均利用人数：6名／日

年間延べ利用人数：約1,440人

登録児童数：15名程度

関係機関からの紹介利用：年間3名

意見交換等の連携実績：年3件

3. 事業内容

（1）開所日数の拡大と安定運営

- ・現行の週3日開所から、週5日開所体制へ移行
- ・「いつでも開いている居場所」としての認知向上と利用のしやすさの拡充

（2）利用促進・認知向上

- ・学校、スクールソーシャルワーカー・スクールカウンセラー、行政窓口、子どもサポートセンター、社協等への事業説明・周知活動の継続
- ・チラシ配布、見学・体験利用の受け入れ
- ・関心層を安心層への移行のため、日々の利用の様子に見える化、発信力の強化
- ・行政や関係機関ネットワークを通じた情報発信（広報、行政LINEへの依頼等）

（3）プログラムの充実

- ・日常的な居場所機能に加え、プログラムの実施
体験活動：料理、工作、外遊び、地域交流等
季節イベント：年数回（こどもとスケジュール等を企画・運営）
地域ボランティア等による特別企画
→ 子どもたちの自己肯定感・社会性・学習意欲の向上を目指す。

- ・学習支援機会創出

毎週第2土曜 午前中に学習の機会を創る

ボランティアを中心に学習機会を創り、塾ではなく地域で支える仕組みづくり

(4) 行政・関係機関との協働体制構築

- ・行政、子どもサポートセンター、社会福祉協議会、学校等を対象に意見交換会を開催
- ・定期的な情報交換の場を設け、共創関係への発展を目指す。
- ・ボランティアグループによる相談事業の実施協力体制の運営
⇒ 子育て親子の会、ひきこもり・不登校の親の会のサポート

(5) 成果の記録と可視化

- ・利用実績、プログラム実施、連携件数等の定量データの整理
- ・子どもの変化や支援事例、保護者・学校等の声といった定性記録の蓄積
- ・写真・活動記録について年2回まとめ情報共有を行う
- ・年度末に成果報告書としてまとめ、補助金申請・移管協議に活用